



通信

みんなをつなぐ情報誌

2017年10月1日 No. 264

編集・発行/いむた小児科

〒830-0037 久留米市諏訪野町 2284

☎ 0942-30-7611 fax 0942-30-7612

CONTENTS

- ☆おたふく風邪の難聴に注意
- ☆RS感染症が流行/薬の知識
- ☆野外で遊ぼう(のこの島アイランドパーク)
- ☆今月の診療予定/予防接種
- ホームページ:<http://www.imuta.com>
- メール:office@imuta.com

(10月のカレンダー)

日	月	火	水	木	金	土
1 休	2	3 ★	4 ★	5 ★	6 BCG	7
8 休	9 休	10 ★	11 ★	12 ★	13 BCG	14 健
15 休	16	17 ★	18 ★	19 ★	20 BCG	21
22 休	23	24 ★	25 ★	26 ★	27 BCG	28 健
29 休	30	31 ★				

★印(予防接種・乳幼児健診)

今月の当番医

- 1日/いとう小児科(諏訪野)
- 8日/福田こどもクリニック(宮の陣)
- 9日/田中地平小児科(津福)
- 15日/長井小児科(天神)
- 22日/ひだか子こどもクリニック(南)
- 29日/さかた小児科クリニック(御井)
- (夜間休日:聖マリア病院)
- #8000 (小児救急医療電話相談)

今月のお知らせ

- ◇5日(木曜)は就学児童健診出務がありますので、午後の診療開始が3時頃からになります。
- ◇26日(木曜)は保育園児健診出務がありますので、午後の診療開始が3時頃からになります。
- ◇今月よりインフルエンザワクチン接種の予定ですが、ワクチン不足のため接種次期は例年より遅くなるかもしれません。

予防接種・健診

おたふく風邪

今月号の一面で特集したおたふく風邪。感染後の障害に難聴があることを知らない人も多いようです。難聴を引き起したら治療が難しく、ワクチンでの予防は不可欠です。ワクチン効果が出るまでには接種後しばらく時間がかかります。満1歳を迎えたら、なるべく早く1回目

おたふく風邪の難聴に注意

日本耳鼻咽喉科学会の調査で、おたふく風邪(流行性耳下腺炎)に感染後の合併症による難聴と診断された人が平成27~28年の2年間に、少なくとも336人いることがわかりました。

おたふく風邪は近年流行が続いた状態になっていて、難聴になる患者が増えていいます。今回難聴と診断された人のうち約8割にあたる261人が、日常生活に支障をきたす高度難聴でした。このことから、軽度の難聴で済んだ人も多数いると思われ、おたふく風邪が油断のできない疾患だということが認識されます。おたふく風邪はムンプスウイルスが咳やくしゃみ、接触などでうつる感染症。合併症には無菌性髄膜炎や難聴、辜丸炎、卵巣炎等があり、合併症で後遺症が残ってしまうと

(2~5年後に2回目)の接種を受けましょう。当医では接種費8千円でお受けしています。接種の詳細についてはお問い合わせください。

6歳までの予防接種 お勧めスケジュール

久留米市の予防接種お勧めスケジュール表があります。待合室に置いてありますので、参考にされたい方はご自由にお持ちください。

診察時にお渡しするクアガイドについて

診察の終わりにクアガイドをお渡しすることがあります。これは病気の症状や家庭での注意点などを説明したものです。薬の飲み方などの必要なことはメモに残してご活用ください。



一生にわたって障害をかかえることとなります。以前は風疹、麻疹、おたふくを合わせた三種混合ワクチンが定期接種されていましたが、副反応の無菌性髄膜炎が問題になり中止に。今は任意接種になっているため、接種率は30~40%で推移しているのが現状です。

おたふく風邪の症状の特徴を知ろう

- ◆おたふく風邪の初期症状の特徴は以下の通りです。
- ◆38度を超える発熱(熱が出ないこともある)
- ◆耳下腺の腫れや痛み
- ◆首のコリや痛み
- ◆頭痛



INFORMATION

いむた小児科

院長 伊牟田富佐恵
(小児科専門医認定医)

診療時間:月曜~土曜
8:30~12:30, 14:00~18:00

※但し、予防接種のある日は午後3時頃からの診療です。

休診日:日曜・祝祭日

- ☆予防接種(予約制)
毎週、火・水・木・金
(14:00~15:00に実施)
- ☆乳幼児健診(予約制)
毎週、火・水・木
(午前と午後実施)

予約の受付
診療時間内にお電話ください

◆下痢や腹痛

一般的には風邪症状と似ているので見極めが難しいですが、普通の風邪との違いは耳下腺の腫れでチェックすることができます。

ワクチン接種で備える

おたふく風邪による難聴は治療改善が難しいため、予防対策が不可欠な病気です。1歳を過ぎたら1回接種、確実に免疫をつけるためには2~5年過ぎて2回目を接種するのがベストです。